

社会福祉協議会だより
たちばな

2019
No.1116

5月号

編集・発行

社会福祉法人 津久見市社会福祉協議会

津久見市中央町760番地133

TEL 82-5000 FAX 82-5003

畑



**平成から令和へ、11年目に突入した
地区社協、各地で総会等スタート！**

赤崎



青江



川内



川上



千怒



【地区社協活動の3つの柱】

1. 見守り・声かけ活動
2. 地域でのつながりづくり
(ふれあいいきいきサロン等)
3. 話し合い(情報共有等)

〈重点目標〉

今年度から、地区社協活動の3つの柱のうち、「3. 話し合い」について、各地区社協の民生児童委員や介護予防推進員等を中心とした「見守り連絡会議（ネットワーク会議）」の開催を推進していきます。お互いに見守り支え合い、安心できる地域づくりに皆様のご協力をお願いします。

2019年度 事業計画

事業内容

1 地区社協による地域での見守り・ 支え合い活動の推進

- ①地区社協の活動状況や課題の把握、さらに「つながりの輪」を地区へ広めるための意見交換会を開催します。
- ②地縁組織・団体だけではなく、あらゆる関係機関団体（医療・教育関係・福祉団体・ボランティア・行政関係等）が主催する会議や研修会の中で、地区社協の活動を理解していただくための説明を行います。
- ③区長・民生委員児童委員・介護予防推進員の連携強化を図るための合同研修会を開催します。
- ④区長・民生委員児童委員・介護予防推進員が情報共有や連携強化を図れるように、ふれあいいきいきサロン（以下「サロン」）後の時間を活用する等して、見守り活動の状況や新たに見守りが必要な世帯への対応方法等話し合う場が地域の中に定着するように進めます。

2 生活支援コーディネーターの設置

- ①住民等による互助活動を支援していくとともに、有償ボランティアなど、公的サービス以外の新たな住民助け合い活動の仕組みを検討し、在宅生活を支える社会資源を整えます。 ※(仮) つくみ困りごと支援センターの立ち上げ支援

3 津久見市社協のホームページ・ フェイスブックの開設

- ①多くの市民の皆さんが、地域福祉に対する理解を深められるように、地区社協・ボランティア・民生委員児童委員などの活動をホームページやフェイスブックを利用し積極的に発信していきます。

4 「津久見市保健福祉ゾーン構想」の 推進に伴う総合相談窓口の充実

- ①24時間・365日対応できる市民総合相談窓口の充実を図ります。
- ②定期的な生活相談（心配ごと）・専門相談（法律・年金など）の日を設けます。
- ③高齢者や障がい者の相談窓口を充実させるため、「地域包括支援センター」や「サポートセンター竹とんぼ」の事業活動を推進します。

5 コミュニティカフェ・ コミュニティ食堂の推進

- ①より多くの人たちの社会参加を促すとともに地域からの孤立を防ぐため、身近で気軽に参加でき、ふれあいを深めることができる場所や機会の充実を図ります。

事業推進にあたって

近年、少子高齢化の進行や家族形態の変容、地域住民同士のつながりの希薄化等に伴い、社会福祉を取り巻く状況は変化しており、地域の課題・問題点は多様化しております。こうした中、国は、地域住民誰もが役割を持ち、支え合いながら暮らすことのできる「我が事・丸ごと地域共生社会」の実現を目指しています。

地域共生社会の実現に向け、地域福祉を推進する団体として社会福祉協議会に求められる役割と期待はますます大きくなってきます。こうした状況の下、社会福祉を取り巻く環境を適切に把握するとともに、地域住民やボランティア、福祉・保健等の関係者、行政機関との連携を図り、地域福祉の課題解決に向けた基盤づくりに取り組んで参りたいと考えております。

本年度は、第3期地域福祉活動計画の実践1年目にあたり、これまでの事業の課題整理を行いながら、計画に掲げた次の基本目標に基づき『地域の隅々から新たな絆を創る』を目指し、地域福祉の推進と新たな事業を展開します。

1 隣近所での見守り・ 支え合いの輪を広げる

地区社協活動に対する
理解者を増やす

重点項目

2 困りごと 支援センターの 立ち上げ

住民参加型サービスの
立ち上げ支援

3 地域と社協との 情報共有システム の構築

民生委員と市社協との
情報共有

況等)を転記し、民生委員児童委員の活動の支援を行います。

11 ふれあい交流事業の推進

- ①障がい者日帰りバス旅行を実施します。
- ②福祉施設と地域住民との交流事業を支援します。
- ③関係機関・団体・当事者等の主体的な活動を支援します。

12 災害に関する社協の役割

- ①市内外で起こる大規模災害から局所的な災害に備え、万が一災害が起きたときに迅速かつ効果的に復旧復興活動が行えるように事前の災害ボランティア登録制度を進めます。
また、平常時から登録したボランティアの研修、情報交換などを行います。
- ②災害ボランティアセンターの運営を支援するボランティア関係機関・団体・企業・NPO・行政などが連携し、被災者ニーズに即し、円滑に支援できる体制づくりを進めるために、災害ボランティアネットワーク連絡会を設置し、情報交換や研修などを行います。
- ③災害ボランティアセンターに関する情報は、行政の情報発信ルート(区長・ホームページ・報道など)とは別に、市社協が関係する団体や施設・事業所等にも情報を提供し、広く周知に努めます。

13 自主財源の確保

- ①社協会費制度・共同募金運動(歳末たすけあい募金)の強化に取り組みます。
- ②自主財源に限られる中、新たな補助事業や委託事業の検討を行います。

14 その他事業

- ①広報紙「たちばな」を発行します。
- ②市社会福祉大会を開催します。
- ③ベンチ設置事業を実施します。
- ④福祉バスの運行を行います。
- ⑤関係団体への活動支援を行います。

6 市民ふれあい交流センターの運営

- ①地区社協やふれあいサロンの交流拠点として活用します。
- ②専門相談事業を推進します。
- ③ボランティアセンター機能の充実を図ります。
- ④福祉関係団体事業所・NPO・地域組織などの活動、交流拠点として活用します。

7 ボランティア活動の推進

- ①ボランティアセンターの充実に取り組みます。
- ②ボランティアコーディネーターを設置し、ボランティア活動を支援します。
- ③夏休みボランティア体験学習を開催します。
- ④ボランティア協力校(市内全校指定)の活動支援と意見交換を開催します。
- ⑤ふれあい出前講座による講師の派遣を行います。

8 機関・団体とのネットワークづくりの推進

- ①津久見市福祉施設・事業所連絡会を開催します。
(参加施設事業所20)
- ②津久見市ボランティア連絡協議会の支援を行います。
- ③NPO・福祉施設団体・企業などとの意見交換会を行います。
- ④生活支援体制整備事業協議体への参加支援を行います。

9 在宅生活支援事業の推進

- ①日常生活自立支援事業を推進します。
- ②生活福祉資金貸付事業を推進します。
- ③福祉機器の貸出を行います。
- ④ふれあい電話事業を行います。
- ⑤成年後見制度の普及啓発を行います。

10 ふれあい交流事業の推進

- ①民生委員児童委員協議会が取り組んでいる「高齢者世帯実態把握調査」のデータに、市社協が把握している高齢者情報(包括との関わり、サロンの登録状

社協収支予算書

収 入		(単位：千円)		支 出		(単位：千円)	
科 目	本年度予算額	科 目	本年度予算額	科 目	本年度予算額	科 目	本年度予算額
会費収入	3,660	介護保険収入	9,300	事業運営費	117,237		
寄付金収入	2,253	障がい者福祉サービス事業収入	3,916	事務費	6,432		
市補助金	28,630	貸付事業収入	500	貸付事業	530		
県社協補助金	23	負担金収入	2,336	共同募金配分事業費	2,546		
市・県社協受託金	70,827	その他収入	14,595	各種助成金	5,427		
事業収入	168	前年度繰越金収入	10,100	退職共済預け金支出	5,155		
共同募金配分金収入	2,396	収 入 計	148,704	その他支出	2,291		
				積立金支出	3,007		
				予備費	6,079		
				支 出 計	148,704		

5月

地区社協だより

2月から4月中旬に行われた各地区社協の活動等を紹介します。(表紙の続き)



視察研修受入れ

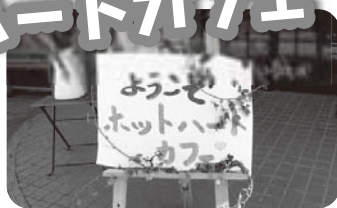


3月25日に九重町支え合いリーダー20名が、津久見市での地区社協による見守り活動やふれあいいきいきサロンの取り組み等を参考にしたいと来津され、市社協職員が各地区の取り組み等をスライドを用いて紹介しました。



彦ノ内地区 ホットハートカフェ

3/24(日)



地域の交流の場として…

色々な世代の方が交流できる憩いの場として、年2回彦ノ内公会堂で開催されています。ホットハート(婦人会)の方々が持ち寄った色とりどりのお花が部屋のあちらこちらに飾られていました。手作りスイーツを食べながらおしゃべりが楽しめ、笑顔の絶えない和やかな時を過ごせます。

徳浦地区 じじばばハウス

3/24(日)

じいばば
THANK'S DAY



祝 1周年



地域のよりあいの場として…

毎月第1・3水曜日にオープンしている「じじばばハウス」が1周年を迎え、THANK'S DAY(感謝祭)を開催しました。子ども達と一緒にビンゴゲームをしたり、お茶を飲んでおしゃべりしたり、また手作り小物などの展示販売があったりと暖かい青空の下たのしい笑い声が響き渡りました。

竹とんぼ通信

(お問い合わせ先)
サポートセンター竹とんぼ
電話82-1888
(24時間、土・日・祝日も電話相談可能です。)

イベントニュース



障がいについての学習会



平成31年1月31日(木) 津久見小学校



平成31年2月15日(金) 青江小学校

「障がい」について みんなで考えました!

障がいについての学習会を津久見小学校と青江小学校の4年生を対象に行いました。

障がいに関する学習会等を希望される方はサポートセンター竹とんぼまでご連絡ください。

今年も うばめ園祭に 出店します!!



日時：5月19日(日)
10:00～
場所：つくみん公園



竹とんぼは今年も風船の無料配布を行います!
遊びに来られる方は、ぜひお立ち寄りください☆

身障協会員募集中!

津久見市身体障害者福祉協議会では、身体障害者手帳を受領された皆様へ入会のご案内をいたしております。年会費は1,000円です。

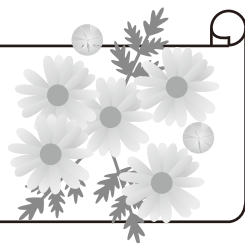
主にスポーツ交流、文化交流、講演会等を行っています。また新たな取り組みとして契約店舗にて様々なサービスを受けることが出来る会員特典を始めました!

障がい者福祉の向上を推進するため皆様方のご参加をお待ちしています。

事務局 田金 紀明 電話 82-7481



こんにちは 地域包括支援センター社協です

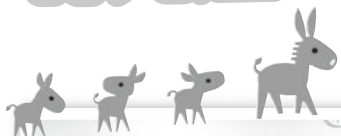


認知症への理解を深めるための講座

認知症サポーター養成講座

認知症サポーター
延べ3,180名

周りの人が変わることでも認知症になっても
自宅で過ごすことができます!



消防署職員



伊予銀行津久見支店



～市内の企業や商店・団体様～

今後認知症の方と接することが増えてくることは間違いありません。認知症を正しく理解することでより良い対応ができますし、企業等のイメージアップにもつながります。そのためにも認知症サポーター養成講座を受講しませんか？

認知症の人にもやさしいまちづくりにご協力をお願いします。



青江小学校4年生



小園町サロン

良い地域にしようと
住民の方々も
勉強しています。



小学生も授業の一環で
認知症サポーター
養成講座を受講しています



にじカフェ開催日

市民ふれあい交流センター

10時から 5月22日(水) 6月19日(水)
7月16日(火) 8月20日(火)

※5月6日は都合により水曜日に変更になります。

お出かけしました



4月2日 青江ダム

お元気通信

No.33



元気の秘訣は 歩くこと



《プロフィール》

氏名 **川村 水枝**さん (94歳)
生年月日 大正13年8月21日
住所 津久見市志手町在住

昔から「こんなに働く人はおらんわ」と言われるくらい一生懸命働いてきて、今でも朝晩の掃除を欠かさない。ご近所が良い人ばかりなので志手町が大好き。毎月のふれあいきいきサロンや子ども達のところに行って孫に会うことを楽しみにしている。

成年後見制度ってどんな制度？

認知症などの理由によって判断能力が不十分となったことで、日常生活で困りごとや心配ごとが起きることがあります。そのような方たちが自分らしく安心して暮らせるよう、「後見人」などを立てて、本人の気持ちを大切に、生活や財産を守る、契約を代わりに行うなど、法的にさまざまな支援を行う制度です。

▶このようなことで困っていませんか？



暮らしのサービスが
うまく使えない



お金の管理が
できなくなった



書類の手続きに
困っている



悪い人に騙されたら
どうしよう

このような不安を解消してくれるのが「成年後見制度」です。

地域包括支援センターでは、成年後見制度を利用する際に相談・助言等を行なっています。
いつでもご相談ください。

(お問い合わせ先) **地域包括支援センター社協** 電話82-4124
(24時間、土・日・祝日も電話相談できます)

5月 ふれあいしきサロン



2/12(火) サロン連絡会が開催されました!

サロンは地域との
つながりづくり

つながりづくり、交流の場、サロン活性化のため、毎年開催しています。



《講師》
motto ひょうご
事務局長 栗木 剛氏

89名の方にご参加いただき
津久見市民会館にて開催しました。

サロン活動を続けていく大切さ
や効果などについて、経験豊富な
栗木氏によるユーモアや愛情たっ
ぷりのお話を聴きました。肩の力
を抜くことや、頑張りすぎないこ
となど、心に響く内容でした。



ため息つかず
肩の力を
抜きましょう～



頑張りすぎて
いませんか～

新しいゲームのご紹介

思い出カルタ

むかしの道具カルタ

若く明るい歌声に
雪崩は消える
花も咲く～♪

その続きを考え
「青い山脈」の
絵札を探します!

波型の板を
使って
お洗濯～

その道具は
何か考え
「洗濯板」の
絵札を
探します!

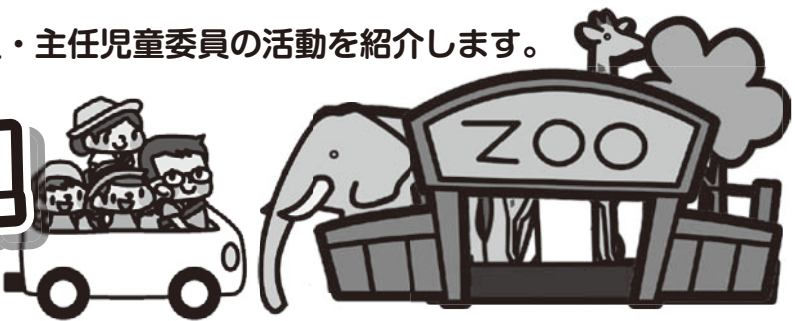
懐かしい昭和の演歌、
歌謡曲のカルタです。

今と昔の道具を比べながら
取るカルタです。



こんにちは 民児協です!!

民生委員児童委員・主任児童委員の活動を紹介します。



女性部会研修会

2月26日、市民ふれあい交流センターにて女性部会研修会が開催されました。平成30年度の取り組みを振り返り、次年度の活動について意見交換をした後、精神科医の山内勇人氏（一般社団法人 共生社会実現サポート機構 代表理事）による『「こころの健康」について～精神科の病気の正しい理解と予防、治療～』と題しての講義を受けました。



2月20日、“地域子育て支援センターじゃん・けん・ぽん”にて、市役所社会福祉課子育て支援班とママさんとの座談会を開催しました。

これまでの座談会で寄せられていた質問等について子育て支援班より説明があった後、意見交換では、「庁舎を新しくする際には子育ての拠点を入れて欲しい。」など、ママさんからの積極的な意見が寄せられていました。



じゃん・けん・ぽんでの座談会



主任児童委員懇談会

2月27日、市民ふれあい交流センターにて、主任児童委員懇談会が開催されました。

関係者で集まって、不登校やひきこもりについての情報交換や意見交換を行う場として開催してきたこの懇談会ですが、今回は、主任児童委員のほか、星の会(不登校を考える親の会)、教育委員会、地域児童生徒支援コーディネーター、小学校の先生、適応指導教室「ネロリ」の相談員などの参加がありました。



3月3日、津久見市民体育館にて「こどもっと!ランド in つくみ」が開催され、雨の降る中ではありましたが、市内外から多くの方が訪れました。

主任児童委員部会は、「輪投げにチャレンジ!」と「わた菓子の配布」の2つのブースを出し、来場者と交流しました。2つのブースには、それぞれ募金箱を設置していましたが、寄せられた善意は、共同募金として津久見市共同募金委員会に届けられました。

こどもっと!ランド in つくみ



主任児童委員部会



ボランティアだより!

ボランティア活動紹介

ボランティアグループ ふれあい

毎月、白梅荘やおあしすへ訪問し、楽しく話をしながら、入浴後の洗髪のお手伝いをしています。



社会福祉協議会では随時ボランティアを募集しています。興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

たけの子の会・紫の会

市内小学校の書写授業のお手伝いをしています。



ボランティア協力校

津久見市社会福祉協議会では市内小・中・高校の全校をボランティア協力校として指定し、ボランティア活動などに取り組んでいただいています。2019年度も引き続きよろしくお願ひします。



青江小学校
4年生



2/28、福祉体験学習で車いす体験を行いました。

災害ボランティア登録者募集

事前登録(個人・団体)を受け付けています。

津久見市や市外、近隣の県で災害が起こった際、復旧活動に支援いただけるボランティアを募集しています。

災害時に迅速な支援活動が行えるように事前に登録をお願いいたします。

30年度末の登録状況

個人1名

団体8団体

(421名)



赤い羽根共同募金地域助成事業の募集について



10月に実施する赤い羽根共同募金の一部から、地域福祉を推進する目的に事業を行うボランティアグループや地域団体（地区社協等）などに対し、来年度も助成を行います。助成を受けようとするグループや団体につきましては、下記の通りお申し込みください。

- 【募集期間】** 平成31年4月1日(月) から令和元年5月15日(水)
- 【助成金額】** 1事業につき5万円以内（助成できない場合もあります）
- 【助成時期】** **令和2年6月予定**（令和元年度の共同募金からの助成見込）
- 【申請手続】** 津久見市共同募金委員会備え付けの申請書他必要書類を提出
- 【助成対象】** 市内のボランティアグループ、自治会（地区社協）等
詳しい内容につきましては、お問い合わせください。
- 【問合せ先】** 津久見市共同募金委員会(市社会福祉協議会内)（住所）中央町760番地133（電話）82-5000



あたたかなご厚意ありがとうございました!!

平成31年1月1日から3月31日までの間に次の方々より、ご寄付をいただきました。

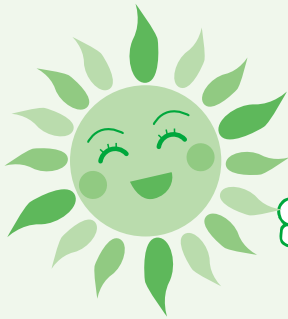
なお、金額未掲載（金一封表示）は寄付者の申し出によるものです。（敬称は略させていただきます）

香典返し寄付 平成31年1月1日から3月31日までの合計金額 **600,000円**（41件）

寄付者氏名	(故人)	住所	金額	寄付者氏名	(故人)	住所	金額
●戸高 美好	(重喜)	千 怒	金一封	●後藤 真二	(和義)	新 町	金一封
●橋本 正八	(保正)	長 目	10,000	●高司 一徳	(武貞)	保戸島	金一封
●西田 俊康	(スズカ)	津久見浦	金一封	●鳥越 ヒデ	(孝秀)	徳浦宮町	金一封
●古賀 三重子	(卓司)	彦ノ内	金一封	●仲村 務	(ユキエ)	堅 浦	金一封
●大久保 勝彦	(キミエ)	セメント町	金一封	●迫村 俊憲	(光枝)	西ノ内	金一封
●江藤 嘉彦	(信子)	津久見浦	金一封	●久保田 友和	(敬一)	千 怒	金一封
●長 英一郎	(利昭)	港 町	金一封	●渡邊 千トセ	(力男)	刀自ヶ浦	金一封
●平川 俊則	(ヤエ子)	垣 籠	金一封	●石井 勝博	(ムツエ)	小園町	金一封
●薬師寺ヨリ子	(貞好)	志手町	金一封	●甲斐 英宏	(シナ)	落ノ浦	金一封
●後藤 省三	(次夫)	堅 浦	金一封	●大村 須摩子	(敏幸)	元 町	金一封
●薬師寺 義照	(スエ子)	平 岩	金一封	●中邑 省次	(亀鶴)	中田町	金一封
●川野 和朝	(善忠)	平 岩	金一封	●石井 宗敏	(喜代見)	徳浦宮町	金一封
●下村 翔一	(富子)	西ノ内	金一封	●麻生 泰作	(三浦知代)	千 怒	金一封
●角張 東浩	(星 昭道)	山形県	50,000	●高瀬 和佐人	(喜美代)	彦ノ内	金一封
●原田 裕之	(肇)	堅 浦	金一封	●山崎 チヤ子	(勝重)	保戸島	金一封
●宇都宮 哲也	(清丸)	彦ノ内	金一封	●園田 めぐみ	(守久)	徳浦本町	金一封
●山本 公太	(眞津代)	日 見	金一封	●稲田 秀豫	(次男)	福 良	金一封
●中野 正夫	(喜久子)	彦ノ内	金一封	●岩崎 英一郎	(英世)	中田町	30,000
●大西 勇	(明)	網 代	金一封	●和田 守寿	(佐藤早苗)	大分市	金一封
●大戸 竹弘	(鈴子)	井無田町	金一封	●匿名(2件)			金一封

一般寄付 平成31年1月1日から3月31日までの合計金額 **4,232円**（2件）

- 匿名(2件) 金一封



一緒に仕事をしてみませんか



職員募集



包括支援センター社協の正規職員（社会福祉士又は介護支援専門員）として、相談業務、ケアプランの作成、介護予防事業等に関わる業務に携わっていただきます。

*受付期間／平成31年4月8日から令和元年6月21日 午後5時まで

*受験手続／履歴書と資格等証明書を社会福祉協議会へ提出

*試験日／令和元年7月上旬予定（日程が決まり次第連絡いたします。）

*試験会場／市民ふれあい交流センター大会議室（津久見市中央町760番地54）

*試験内容／教養試験（多岐選択式）、適性検査、作文、面接

*採用予定者数／1名（社会福祉士又は、介護支援専門員のどちらか）

*採用／令和元年9月1日～令和元年10月1日の間、本人と調整のうえ採用

*受験資格／社会福祉士又は介護支援専門員の資格を有する者

*問い合わせ先／社会福祉法人津久見市社会福祉協議会

☎82-5000



“つなぐ・広げる・地域の輪”
～市民の福祉活動や交流の場として～

市民ふれあい交流センター

専門相談カレンダー



交流センターより
今年度も変わらず
専門相談を行ないます。
“悩むより相談してみよう！”
お気軽にお問い合わせ下さい。

5月

日	月	火	水	木	金	土
			1 即位の日	2	3 憲法記念日	4 みどりの日
5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9 司法書士	10	11
12	13	14	15	16 弁護士会	17 適応指導教室	18
19	20 行政書士会	21 心配ごと(悩みごと)	22 成年後見等(バトン)	23 鳥越弁護士	24 適応指導教室	25
26	27	28	29	30	31 適応指導教室	

6月

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6 弁護士会	7 適応指導教室	8
9	10	11	12	13 司法書士	14 適応指導教室	15
16	17 行政書士会	18 心配ごと(悩みごと)	19	20 弁護士会	21 適応指導教室	22
23/30	24	25 年金相談	26 成年後見等(バトン)	27 鳥越弁護士	28 適応指導教室	29

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4 弁護士会	5 適応指導教室	6
7	8	9	10	11 司法書士	12 適応指導教室	13
14	15 海の日	16 心配ごと(悩みごと)	17	18 弁護士会	19 適応指導教室	20
21	22	23	24 成年後見等(バトン)	25 鳥越弁護士	26 適応指導教室	27
28	29	30	31			



〈申込み・お問い合わせ先〉

市民ふれあい
交流センター
(中央町760番地の54)

☎82-5611